

Weekly Report

2023-24年度
国際ロータリーのテーマ



世界に希望を生み出そう

事務局：460-0003

名古屋市中区錦1-13-19
名錦ビル7F

TEL: 052-211-3803

FAX: 052-211-2623

MAIL: 2760_nagoya@mizuho-rc.jp

URL: http://www.mizuho-rc.jp/

創立：1980年(昭和55年)1月10日

会長：千秋 季頼

幹事：本多 誠之

クラブ広報委員長：萩原 孝則

例会日：毎週木曜日PM12:30～

会場：ヒルトン名古屋

2023-24年度
名古屋瑞穂ロータリークラブ
会長のテーマ

「より楽しく、誇りある瑞穂ロータリークラブ」
～明るい未来に向けて、希望を生み出そう～

第2085回例会

～母子の健康月間～

クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2024年4月4日(木) 晴 第31回例会

司会：杉江建亮 会場委員
斉唱：「君が代」奉仕の理想

会長挨拶

安井友康 副会長

皆さん、こんにちは。今例会は千秋会長公務ご欠席によりまして副会長の安井が挨拶を代行させていただきます。皆さま、FM愛知 毎週火曜 10:50～の日本の農業を応援するラジオ番組「あぐりずむ」と言う番組をご存じでしょうか？



農業はもろもろ、時代の先をとらえるさまざまな研究をおこなっている東京農業大学の農学研究が紹介されていました。放送内容では、農業環境科学研究室の入江満美(いりえ・まみ) 准教授により「食品ロス問題」と「土」との関係性について放送されておりました。「食品ロス問題」を「土」から考える」というテーマであり「土壌」についてでした。皆さま食物栽培可能な土の深さってどのくらいだと思いますでしょうか？

地球の半径が約 6,400kmであるのに対して、土の食物栽培可能な深さは世界平均で見ると地球の表面の約2mしかないそうです。つまりほとんどのお米やお野菜はとても薄い層の上で作られているのだそうです。さらに、「1cmの土の厚さができるのに、平均で大体500年ほどかかるそうです。新しい土で栽培しようと思うと、自然界のサイクルでは、葉っぱの野菜が育つには10cmぐらいの土が必要なので「約5,000年」。大根ですと30cmぐらいの深さが必要ですから、約1万5千年かけてできてきた土壌で作られたものを、私たちは食べているのだと」説明されました。「人類がそれに支えられていると考えると、なんだかほかにはないですね」とのコメントもありました。

改めて入江准教授は「そもそも、食べ物が吸った栄養ってどこから来ているかという土」なんです。「水は資源」という感覚がありますが、土壌も間違いなく資源なので、「大切に維持しながら農作物を作って食べる」ということがとても大事です」と強調されました。温室効果ガスの約 34%は「フードシステム」から排出されているそうで、そんな「土」が、もう一つのテーマである「食品ロス」にどうつながっているのかの説明もありました。

土のなかにはたくさんの有機物が含まれているため、農作物を作る際に土を耕すだけで CO2(二酸化炭素)がどんどん排出されます。さらに、土に肥料を与える場合、その化学肥料を作る際にも温室効果ガスが出ていると言います。「農産物を作り、それが家に届く」までを考えると、世界で排出されている温室効果ガスの約 34%はフードシステムから出ているそうです。すごく環境に負荷を与えながら土から私たちの食べ物もできています」と解説されました。また、生産量の約3分の1が廃棄されていることを指摘し、先進国では一人当たり 100Kg/年破棄しているというデータもあるとのことです。

ではどこで廃棄されているのかを掘り下げてみると、「先進国では家庭に届いてから捨てている割合が高く、一方、途上国ではインフラが良くないので、炎天下でも食品を冷蔵車で運べず、市場でも冷蔵・冷凍設備がないので、そのままの状態です。その結果、産地で採れてから消費者のところに届くまでに約 87%が廃棄されると入江准教授のコメントです。そのため、途上国で食品ロスを減らすのは難しいものの「先進国は削減できるだろう」と言われています。改めて「貴重な土から作物ができています」と考えると感謝の気持ちが生みられますし、食べ物は資源そのものだなと思える。だからこそ、いい農法を取り入れて、努力して下さる農家の方が作られた作物は「ちゃんと買いたい」と思いますし、そういう意味でも、皆さんが食品ロスに関心を持って、規格外の野菜の購入努力をすることで、店側も置いてくれるかもしれない。そうすれば、農家の方の出荷先も増えるので、もっと頑張れる。そんなふうに良い環境循環サイクルになったらいいなと思っています」と力説されました。

後世のためにも、私たちの食生活も環境に一考の余地があるのかもしれない。

出席報告

杉江建亮 出席委員

会員69名 出席49名 (出席計算人数56名)

出席率 76.56%

ニコボックス

杉江建亮 ニコボックス委員

- ・ 4/15は誕生日です。森先生卓話楽しみにしております。 近藤 茂弘さん
- ・ 3/25は妻の誕生日でした。美しいお花をありがとうございました。 堀 慎治さん
- ・ 一昨日ナゴヤドームでの巨人戦では細川選手のサヨナラホームランに久しぶりに燃えました。ネット裏での特別席での観戦最高でした。昨晩は長谷川先生と久しぶりに楽しい一夜を過ごしました。長谷川先生ありがとう! 野崎 洋二さん
- ・ 鈴木淑久君お世話になりました。孫が大変喜んでいました。ありがとうございました。 長瀬憲八郎さん
- ・ ドラゴンズ連勝!! 細川2連発!! 今日から貯金だ!! 森 裕之さん
- ・ 試供品ですがどうぞ。 山口 哲司さん
- ・ 今日のは長女の13歳の誕生日です。おめでとう。 杉江 建亮さん
- ・ 昨日、大相撲一宮場所地元原田さんにお会いできました。テツコーポレーションの仕切りも見事でした。 萩原 孝則さん
- ・ 娘が3人も進級できました。次女がとても危なかったのですが、滑り込みで高校3年生になりました。 今川 知也さん
- ・ 台湾地震お見舞い申し上げます。延平会員さん無事とのことでした。 榎田 篤弘さん

幹事報告

本多誠之幹事

- ・ 4/4(木) 13:40～ 第10回理事会 ヒルトン 4F「竹園の間」
- ・ 4/7(日) 地区研修・協議会
名古屋 Marriott アソシアホテルにて行われます。
ご参加の方、集合は11:00となります。
集合場所をご案内させていただいております。
- ・ 4/11(木) 振替により例会変更
- ・ 4/14(日) 春の家族会
8:50 近鉄名古屋駅 集合 ※時間厳守にてお願い致します。
9:10 近鉄名古屋 発 特急
現在全47名ご参加予定(家族含む)
- ・ 今年度委員会事業報告は4/4(木)本日締め切りとなっておりますので、事務局までご提出お願い致します。
- ・ 次年度会員名簿修正も4/4(木)本日締め切りとなっておりますので、事務局までご提出お願い致します。
- ・ 本日RFF(5/11(土)・12(日))のチケットをメールボックスへ入れております。ご確認お願い致します。

委員会・同好会報告

ゴルフ部会

5月度のゴルフ例会ですが、下期の予定では5/20(月)名古屋ゴルフクラブとなっておりますが、5/21(火)三好カントリークラブ東コースとなりましたので、お間違え無いようにお願いします。

親睦活動委員会

4/14の春の家族会ですが9時10分の電車で間に合うようお越しください。服装は垣内参拝等ありませんので、ラフな格好で結構です。

4月お誕生日おめでとう

鈴木 伸一さん 北岡 寿人さん 近藤 茂弘さん
星野 一郎さん 杉江 建亮さん

卓話

愛知県立瑞陵高等学校 森重統先生

皆様、こんにちは。本日はこういったお時間をいただきありがとうございます。いつも授業で50分話をしておりますので、今日その時間を使うわけにはいきませんので、原稿を作ってまいりました。その原稿に沿ってお話しさせていただきます。



瑞陵高校と杉原千畝

脚光以前：1981『孤立する大国ニッポン』、1983年フジTV『命を分けた一枚のビザ』千畝が脚光を浴びたのは ヤドバシエム受賞1985→賞賛と誹謗

1990年 杉原幸子著『命のビザ』出版 朝日ソノラマ →大正出版

2000年 (平成12年)政府による正式な名誉回復

2015年 戦後70年、再び脚光。映画「杉原千畝」上映

2016年 名古屋市「人道の道」設定

2018年 愛知県が瑞陵高校校地に顕彰施設建設

生い立ちと経歴

1900 美濃市で誕生(八百津町?)税務署員の父(好水)の転勤で数回転居

1912 古渡尋常小学校(平和小学校)卒業(全甲の優等生)→五中入学

1917 五中卒業(前年に母(やつ)と弟は京城へ)→京城医専受験 **ロシア革命**

1918 早稲田大学高等師範部英語科入学(勤当・苦学生)早稲田奉仕会・教会

1919 外務省留学生採用試験合格(大学中退)ロシア語へ回される

ハルビン留学(ハルビン学院)特別に優秀 途中1920年軍隊入営

1924 外務省書記生採用 クラウディア=アポロノヴァと結婚(ロシア正教)

1927 『ソビエト連邦国民経済大観』

1931 満州事変

1932 満州国外交部北滿特派員公署事務次官 **五・一五事件**

1935 北滿鉄道譲渡で手柄 6億円→1.6億円 「北滿鉄道交渉委員会書記官」満州国外交部依願免官→日本外務省に復職 クラウディアと協議離婚

1936 菊池幸子と結婚 ソ連日本大使館二等通訳官任命

→ソ連入国拒否 **二・二六事件**

1937 フィンランドのヘルシンキ公使館二等通訳官

→カウナス領事館副領事(領事代理1939 日本人皆無の地)

1939 独ソ不可侵条約→ドイツポーランド侵攻(独・ソで分割)→**第二次大戦**

1940 7月末 大量のポーランドのユダヤ難民が公使館に押し寄せる

7/29~8/26ビザ発給、ソ連リトアニア併合9月、本国から領事館退去命令 9月ベルリンへ移動(ドイツでは冷遇) **日独伊三国同盟**

1941 東ドイツ・ケーニヒスベルグ勤務(★独ソ戦6月予測・本国無視)

→ルーマニア・ブカレストへ転勤

日ソ中立条約4月、太平洋戦争

1942 ドイツホロコースト開始

1945 独敗北 ルーマニアでソ連軍の捕虜収容

1947 帰国、6月退職辞令 三男晴生死亡、この後多様な職業で糊口をを凌ぐ

1968 元難民ニシュリと、69年バルハフティクと再会(訓令違反の発行を知る)

1974 イスラエル政府から叙勲

1985 ヤド・バシエム受賞

1986 千畝、鎌倉で永眠(86歳))

2000 政府による公式な名誉回復

2008 幸子永眠

卓話内容の要約

(1)センボ・スギハラ・メモリアルの写真→杉原千畝との出会い(同窓会事務局)

(2)千畝の写真・ビザの写真

→杉原の行ったことはよく知られているが、詳細は?

(3)幸子さん著作『6千人命のビザ』1900年(85年以降の賞賛と中傷を精算するため)杉原千畝についての最初の著述

幸子さんの観点からの記述。杉原を世に知らしめた功績のある書物

→できあがったイメージは、「正しい行いを評価されない悲劇の外交官」

(4)最初のイメージ(研究より先にユダヤ人の証言など先行したため)

①上司の命令に逆らってビザ発行。ユダヤ人をナチスから救った気骨

の人道主義者

②保守的な外務省の報復措置により帰国後臧首された、悲劇の外交官。

③意志の人(英語教師の夢、京城医専受験、留学生試験、ビザ発行時etc)

(5)研究の進化

ヒレル=レビン(米)の『一万人の命を救った外交官』1998年

白石仁彰(まさあき)の『杉原千畝』2015年

名城大・稲葉千晴教授『ヤド・バシエムの丘に』2023 他多数

(6)クラウディア=アポロノヴァ

最初の結婚相手、ロシア正教入信、白系ロシア人社会の一員、(満州国で北滿鉄道買収での活躍の情報源(相当危ない仕事、尻尾をつかませなかった)、早稲田の頃から教会通い→外国人との交流、コチコチのリスト教徒ではない。満州国撤退の理由関東軍には批判的(満州国の構造)

(7)ソ連の入国拒否 「ベルソーナ・ノングラータ」の理由

白石「杉原通訳官の対白系露人接触事情」→泳がせられない人物→ソ連入国拒否

(8)1939年のポーランドの凶 第二次世界大戦勃発

ドイツ領ではなく、ソ連領からの難民が多かった(スターリン独裁・宗教)

首都ヴィルニスはポーランド領だった→ソ連がポーランド占領→(リトアニアに返還=リトアニア全土を占領)この混乱でユダヤ人がリトアニアに入国

(9)カウナス領事館と難民(1940夏)(副領事とはいえ一人だけ)

フィンランド大使館→日本人不在の・カウナス→大戦前夜の情報収集

(10)訓令に反しての意味

公使(代理)は通過ビザを発行可能。

(キュラソービザの存在、特殊2縫う売り)真の国益を考えられる外交官

(11)学籍簿・成績表

五年生で欠席増加、母親が京城へ行った理由→京城医専入試白紙事件(英語教師への希望が強い純粋な青年? 父親への反発?)

(12)最近の千畝像

①勇気ある人道主義者

(当初はスターリンから→結果的にナチスから救った)

②職務に忠実な外交官「真の国益」

領事権限の許容範囲ギリギリの行為

③情報士官の意識 インテリジェント=オフィサーの側面

戦後の沈黙の理由

④臧首の理由→報復人事と人員整理半々

(13)生徒に伝えていること

①特別な人間扱いをしない

②日本社会の懐の深さ

③知ってること<行動すること(小さなことから)

④名もない杉原さんの存在 分かる人に!

以上のことから、人に尽くすボランティアは大事であり、皆様にご支援いただいております、インターアクトなんかも、ボランティアの精神でやっている部分が大きいにあります。

この話をすると杉浦千畝のことばかりをクローズアップすることになってしまいますが、実はこれを支えた人たちがたくさんいます。思いやりが支えになり、結果となることから、思いやりがわかる人になるうね。と授業では話をさせていただいております。どうもありがとうございました。

例会のご案内

■今 週 4月11日(木) R規定により休会

■次 週 4月14日(日) 春の家族会

時 間：12:30~ 豚捨 若柳にて例会予定

場 所：皇大神宮(伊勢神宮 内宮)

■次々週 4月18日(木)

卓 話：地区米山記念奨学委員会 委員

森 正志さん(名古屋和合RC)

テーマ：地区米山記念奨学委員会について

時 間：12:30~

場 所：ヒルトン名古屋4F「桜の間」